



令和7年度 川西町立小松小学校

学校通信

小松小だより

No.5 令和7年7月28日 文責：紺野 健

授業に見る子どもの笑顔 ～「できた・わかった」 その思いを大切に～

7月のある日、1年生の授業において、子どものとてもよい表情を見ることができました。それは、図工の時間でした。紙に白いクレヨンで描いた模様の上に筆で水彩絵の具の色を広げていくと、クレヨンの模様が浮き上がってくることを楽しむ活動でした。水彩絵の具の水色を塗り広げた次の瞬間、目の前の子どもの何とも言えない満足した笑顔を見ることができました。それまでは、先生の指示に従って作業していた様子から一変し、集中して黙々と、そして丁寧に塗り進める姿がありました。一人ひとりが不思議なことを体験したり、できなかったことができるようになったりすることにより、子ども自身が主体的な学びを創り出す過程を垣間見ることができたように思います。

学校では、子ども達の主体的な学びを引き出すことができるよう、日々の授業づくりに試行錯誤の中で取り組んでおります。また、1学期は多くのボランティアの方々に子ども達の「わかる・できる・楽しい」を支えていただいたことも大きな力となりました。1学期末、一人ひとりの成長をみんなで認め、励まし、これからにつなげてまいりましょう。



「かけがえのない命、そして成長」 77日間を無事終えて

1学期、子ども達のかけがえのない命を守り、学校教育活動を終えることができますことに職員一同、心より安堵しております。保護者の皆様による日々の健康管理と学校教育活動へのご理解、地域の皆様による様々な教育活動の支援と安全環境への御協力に、心より感謝申し上げます。

※水泳授業は、命に関わる事故につながるものと緊張感をもって対応してまいりました。連日の酷暑の中、監視員として見守りいただきました中條眞満様に、改めて感謝申し上げます。

授業参観・懇談会・PTA研修会

猛暑の中、7月17日は多くの皆様に子ども達の姿を見ていただき、懇談会においては様々ご意見をいただきました。また、PTA研修会では会長さんを中心に事務局発案の下、新たな試みとして「つながる子育てカフェ ～家庭での育児や教育の悩みを語り合おうお茶のみの会～」を開催しました。それぞれがご自身の日々の取り組みや悩みなどを語り、大いに盛り上がった会となりました。当たり前からの脱却の大切さを感じた研修会となりました。



テーマは5つ。事前のアンケートより、「やる気スイッチの入れ方」「放課後、休日の過ごし方」「ゲームやスマートフォンの使い方」「上手な時間の使い方」「家庭での学習」としました。

8月の主な予定

日		曜	主な予定
18		月	親子パークゴルフ参加申込締切日
19		火	
20		水	
21		木	2学期始業式
22		金	
23		土	
24		日	
25		月	夏休み作品展（～29日）
26		火	ショート日課
27		水	マーチング活動⑥
28		木	
29		金	児童会活動④
30		土	
31		日	

自分たちの判断で

水泳の授業後は、児童玄関の床が濡れている状況がありました。そうした中、6月のある日、6年生が進んで床を拭いている姿があるとの情報を得ました。聞いてみると、誰にお願いされたわけでもなく、自らの判断による行動とのこと。自律的であること、利他の精神を感じ、嬉しく思いました。



5・6年生に9月6日開催の「親子パークゴルフ大会」の案内を配布しました。町内全小学校において、30組を募集しております。参加申し込みの締め切りは、夏休み中の8月18日となります。終業式の7月29日までに提出できない場合は、8月12日までに職員室にお持ちください。たくさんの参加をお待ちしております。